

早稲田大学国際教養学部

任期付教員 募集要項

イスラーム地域研究	
1. 専門分野	候補者は、人文科学もしくは社会科学の分野において優れた専門性を有すると同時に、イスラーム地域研究の領域における専門知識を備えていること。研究対象地域に、湾岸およびその周辺地域が含まれていると、なお望ましい。また、学際的研究ならびに各種共同研究を国際的に行ってきた実績のある候補者が望ましい。
2. 業務内容	(1)主な担当科目 広義におけるイスラーム地域研究に関連する科目。なお、担当コマ数(1コマ 100 分)は以下のとおりとする。 准教授(任期付): 週に4コマ以上6コマ以下 講師(任期付): 週に3コマ以上4コマ以下 (2)カタール大学とのカタールチェアに係る共同事業(別添を参照)に関する業務 ① カタール大学および他の関係大学との学術的交流の構築および拡大 ② カタールチェア運営委員会が定めた本事業の目的に適う広くイスラーム地域研究に関連する学術的研究の推進、会議の開催、研究成果の発信およびそれらの支援 ③ カタール大学とのカタールチェアに係る共同事業の運営に関わる諸業務(会議の開催、報告書作成、予算編成、ウェブサイトの管理 他) (3)その他の業務: 大学及び学部・研究科の定める諸業務(入試関連、教務関連、他)を行う。
3. 採用人数	1 名
4. 採用資格	国際学術院国際教養学部における准教授(任期付)または講師(任期付)
5. 任期	准教授(任期付): 2026 年 4 月 1 日～2028 年 9 月 20 日(再任不可) 講師(任期付): 2026 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日(再任可、最長 2028 年 9 月 20 日まで) ・ <准教授(任期付)> 本学の准教授(任期付)としての継続在職期間の合計は 10 年を超えることができない。 ・ <講師(任期付)> 当該期間満了後、教育、研究業績および勤務状況等を考慮の上、2028 年 9 月 20 日までの再任を認める場合がある。ただし、本学の講師(任期付)としての継続在職期間の合計は 5 年を超えることができない。 ・ 満 70 歳に達する年度を超えて契約を更新することはできない。 ・ 資格に関わらず 2013 年 4 月 1 日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に原則として半年以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、通算雇用契約期間に上限がある。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記の期間に満たない場合がある。
6. 採用時期	原則として、2026 年 4 月 1 日
7. 勤務・待遇等	所定労働日および勤務時間(始業・終業時刻、休憩時間)等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制(みなし労働 1 日 8 時間)を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。 ・勤務時間等 ・勤務地 原則として、早稲田大学各キャンパスまたは本学が認める早稲田大学各キャンパス以外の場所。

・給与	本学規程による。
・諸手当・通勤費	本学規程による。
・退職金	支給しない。
・休日、休暇	休日は、土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とする。但し、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。 休暇は、労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日。
・社会保険	厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険に加入する。

8. 応募資格

- (1) 応募時点で博士の学位を有する者、もしくはそれと同等の研究業績を有していること。
- (2) 英語で講義ができること。
- (3) 大学レベルの教育経歴があることが望ましい。
- (4) 日常会話レベルの日本語の能力があることが望ましい。

9. 応募方法

以下を応募期限までに完了することで、応募を受理する。

(1) Web エントリー

以下の URL から必要事項を入力および必要書類をアップロードすること。

https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=VhaS_6wRRwrAh0ZBmrDyWg

(2) 応募書類

- | | |
|-----------------|--|
| ①理由書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語で作成 ・ 本学部にて教育研究を希望する理由、本学部において教育可能な分野・科目の例、ならびにカタルチェアに係る共同事業において学術交流や共同研究に従事することを希望する理由・抱負を明記。 |
| ②履歴書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語で作成 ・ 以下の指定書式に基づき、全項目を記載のこと。
https://waseda.box.com/v/cv-qatar2025 |
| ③教育研究業績 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語または日本語で作成 ・ 以下の指定書式に基づき、全項目を記載のこと。英語以外の研究業績は原タイトルとともに英訳をつけること。
https://waseda.box.com/v/education-research-qatar2025j ・ 指定書式に加え、以下 a・b も併せて提出すること。 <ol style="list-style-type: none"> a. 研究業績 <ol style="list-style-type: none"> 1) 印刷中の業績については、それを証明する文書。 2) 応募時から 5 年以内の主たる著書・論文など 5 点以内(コピー可)。 3) 上記 5 点以内の要約(全体で A4 版 約 1 ページ)。 b. 教育内容及び経験 <p>これまで担当した授業科目名・科目概要・シラバスなど 5 点以内とその要約(全体で A4 版 約 1 ページ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「a. 研究業績」について、データ提出が難しい場合のみ、「10. 書類送付先」の住所宛に郵送すること。 |
| ④最終学歴学位記スキャンデータ | |
| ⑤推薦状 2 通 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語または日本語で作成 ・ レターヘッド用紙に記載、署名されたものをスキャンし、推薦者本 |

	人が所属機関のメールアドレスを使用してカタールチェア人事担当 (gatar-chair@list.waseda.jp)宛にメール送信するよう依頼してください。その際、メールタイトルを「カタールチェア_〔応募者名〕_推薦状」とするようお伝えください。 ・ 推薦状のデータはメール添付を原則とし、フリーのファイル転送サイトの利用は控えてください。
⑥その他推薦者情報	・ 英語または日本語で作成 ・ 以下の指定書式に上記⑤の推薦者とは異なる 2 名の推薦者の氏名、所属機関・資格、連絡先(電話番号、Eメールアドレス等)を記入。 https://waseda.box.com/v/other-references-qatar2025 ・ 選考の過程でこれらの方に直接連絡をとる場合あり。
	<注> 応募書類は原則として返却しない。 推薦書および応募書類の到着状況についての問い合わせには応じない。
	「9. 応募方法」記載のウェブエントリーフォームからすべての書類をアップロードすること。 ③教育研究業績 a. 研究業績 についてののみ、データ提出が難しい場合、以下の住所まで郵送すること。
10. 書類送付先	〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-7-14 早稲田大学国際部国際課 カタールチェア人事担当 ※簡易書留郵便や宅配便等、追跡可能な手段で送付すること。 ※直接持参による書類の提出は認めない。
11. 応募期限	2025 年 5 月 16 日(金)～2025 年 6 月 16 日(月)17 時(JST)必着 ※すべての応募書類(郵送分も含む)を上記期日までに提出すること。 ※期限後の提出は、理由にかかわらず認めない。
12. 選考	(1)第 1 次選考(書類選考) 選考結果は 2025 年 7 月中旬までに履歴書に記載されたメールアドレスへメールで通知。 (2)第 2 次選考(面接試験及び模擬授業) 早稲田大学(東京)にて、2025 年 7 月下旬に実施。 詳細は第1次選考合格者に通知する。 実施言語は英語。旅費は自己負担とする。 (ただし状況によってオンラインによる選考に変更されることもある。) (3)最終選考結果は 2025 年 10 月末(予定)に本人宛通知
13. 問合せ先	早稲田大学国際部国際課 カタールチェア人事担当 Email: gatar-chair@list.waseda.jp 事務取扱時間 月～金曜日 9:00～17:00 ※土・日曜・祝日および一斉休業期間は事務取扱なし

早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。
教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。

(個人情報の取扱い)

個人情報は採用選考の目的のみに利用する。なお、採用が決定された方の個人情報については、引き続き採用後の雇用管理のために利用する。その他の応募者の個人情報は、採用試験終了後、本学の規則に則り厳重に廃棄処分する。

別添:カタール大学とのカタールチェアに係る共同事業の概要

以上

別添:カタール大学とのカタールチェアに係る共同事業の概要

1. 事業名称

和名:カタール大学とのカタールチェアに係る共同事業

英名:Chair of the State of Qatar for Islamic Area Studies

2. 事業期間

2019 年 1 月 29 日から 10 年間

3. 共同事業予算規模

カタール大学から 650 万ドルを拠出。早稲田大学から 650 万ドル相当の役務・施設等を拠出。

4. 目的

- ・ 早稲田大学およびカタール大学が有する専門性の共有、イスラーム文明に関する言語・文化・宗教・歴史・政治・経済・国際関係・これらの学際的分野における研究活動の支援を通じ、本事業はイスラーム文化の様々な側面に関する学術機関や研究所の研究強化に寄与する。
- ・ この事業は、カタール国および日本国の友好と連携の精神を醸成すること、イスラーム地域やその地域の人々や遺産に関する知見と理解を発展させることに寄与することを目的とする。

5. その他

本事業の詳細については以下を参照のこと。

<https://www.waseda.jp/inst/qatarchair/>